

研究テーマ：

哲学的概念としての「意識」の誕生の場を特定する



Name	田村 歩	E-mail	des.ayumu.tamura.cartes@gmail.com
Status	助教		
Affiliations 所属学会・協会	日本哲学会、日仏哲学会、他		
Keywords	西洋哲学、近世哲学史、デカルト		
Technical Support Skills 技術相談・提供可能技術	<ul style="list-style-type: none"> ・英語、フランス語、ドイツ語の文法・読解 ・古典文献の読解 ・ 		
Message to the Industry 産業界へのメッセージ			

Research Contents

【科研費（研究活動スタート支援）による研究】（2020.9～）

意識（英：consciousness、仏：conscience）という概念は、哲学のみならず心理学や神経科学といった様々な分野に登場する。ではこの概念はいつ・どこで生成してどのように発展してきたのか。この点については、未だ統一的な解釈が存在しない。そこで申請者は、将来的に意識概念の生成発展史を全体的に描写するための基礎的研究を行う。具体的には、意識概念の創出者として17世紀のデカルトを挙げる研究と、同時代のデカルト主義者マルブランシュを挙げる研究とを比較検討し、解釈の統一を図る。西洋近世における哲学的概念としての意識の誕生の場を特定するこの作業は、その後の発展史を方向づけることとなり、ひいては意識について、哲学〔史〕と他分野との横断的な発展研究を進める端緒となりうるだろう。

【直近の研究業績】

Ayumu TAMURA, "Bringing an End to the Interpretative Dispute on Descartes' *Cogito*: on the *Cogito* as *Vérité/Cognitio/Propositio/Conclusio*." *Philosophy Journal*. Institute of Philosophy, Russian Academy of Sciences, Russia. VOL. 13(3): 38–48. 2020.

*ロシア科学アカデミー附属哲学研究所発行の国際誌

Ayumu TAMURA, "What does the Premise "A Deceiver Deceives Me" Conclude?: Descartes' Deceiver Argument Reconsidered." *Filozofia: Journal for Philosophy*. Institute of Philosophy, Slovak Academy of Sciences, Slovak. VOL. 74(4): 308–317. 2019.

*スロバキア科学アカデミー附属哲学研究所発行の国際誌

その他

Available Facilities and Equipment
